

弥富市立弥生小学校で防災講座を行いました

令和6年10月31日（木）、弥富市立弥生小学校で4年生68名に防災講座を行いました。昨年、創立150周年を迎えた歴史ある学校で、学校の近くには木曾川が流れています。

1時限目は、弥富市でも甚大な被害があった伊勢湾台風や昭和51年9.12豪雨災害など過去に発生した水害、事前の備えや避難行動などについて学習しました。学校の浸水深を確認した際には、その深さに多くの児童が驚いていました。

2時限目には、ペットボトルで雲や竜巻を作る防災科学実験と伊勢湾台風A1語り部「伊勢湾太郎」さんとの対話をグループで体験しました。児童は湾太郎さんに「伊勢湾台風はいつまで続いたの?」「どうやったら台風はできるの?」「どこが一番被害が大きかったの?」など一生懸命に質問し、回答を聞いて解ったことをしっかりメモしていました。

今回の講座が、児童たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

